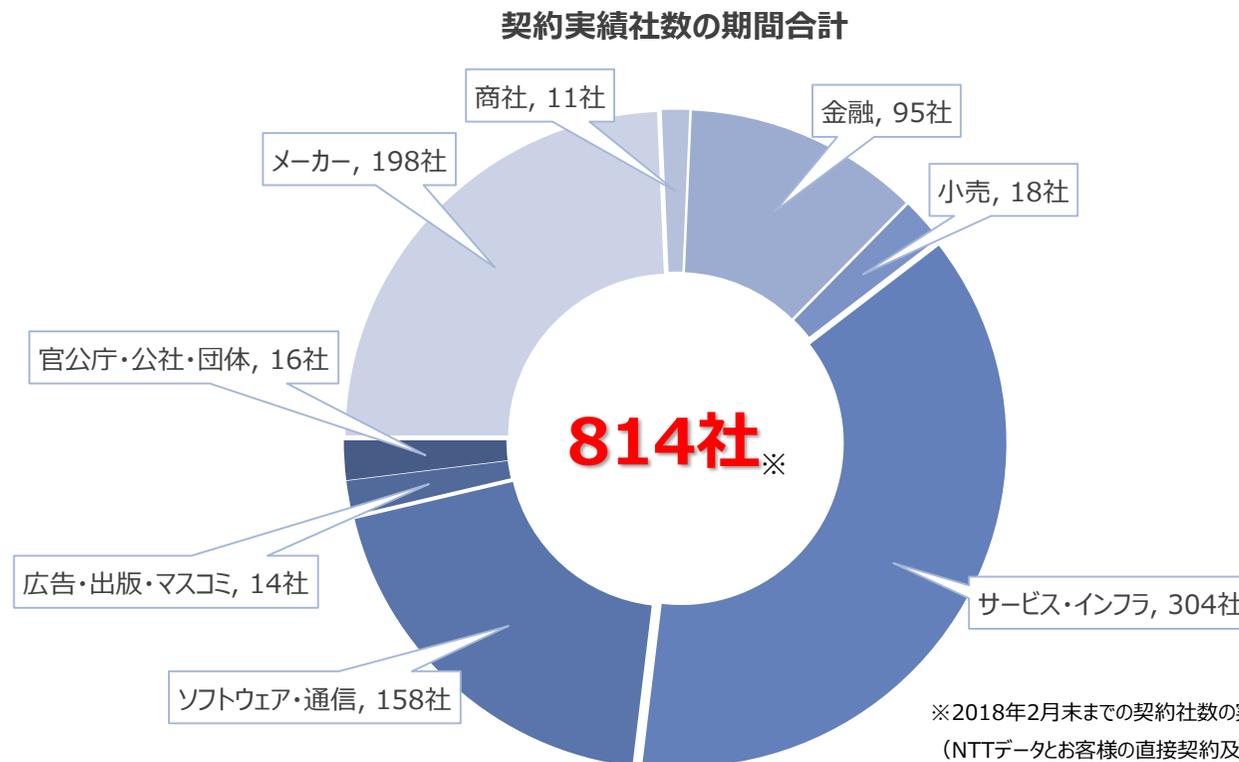


「WinActor」の導入事例集

2018年3月14日
株式会社NTTデータ

- 「WinActor[®]」は、NTTグループにより開発・利用されてきた長い歴史と豊富な導入実績に裏打ちされた機能を備えた「RPA」ソリューションであり、人間の作業をただ代替えるRPAではなく、「人間と寄り添い、互いに成長する関係を構築するPRA」を目指しています。
- 「WinActor」は、様々な業界・業種において、定型業務の省力化と作業効率と品質の向上に貢献し、人材を付加価値の高い作業へ最適配置する手段として、お客様より多くの評価を頂いております。



※2018年2月末までの契約社数の実績
(NTTデータとお客様の直接契約及び、パートナー企業とお客様による契約数を集計。
尚、本集計結果は各種のトライアル契約を含むが、契約更新数は含まない。)

□ 前頁の業界の分類は下記の表に基づいています。

大分類	小分類	大分類	小分類
メーカー	食品・農林・水産	サービス・インフラ	不動産
	建設・住宅・インテリア		鉄道・航空・運輸・物流
	繊維・化学・薬品・化粧品		電力・ガス・エネルギー
	鉄鋼・金属・鉱業		フードサービス
	機械・プラント		ホテル・旅行
	電子・電気機器		医療・福祉
	自動車・輸送用機器		アミューズメント・レジャー
	精密・医療機器		その他サービス
	印刷・事務機器関連		コンサルティング・調査
	スポーツ・玩具		人材サービス
	その他メーカー		教育
商社	総合商社	ソフトウェア・通信	ソフトウェア
	専門商社		インターネット
	-		通信
金融	銀行・証券	広告・出版・マスコミ	放送
	クレジット		新聞
	信販・リース		出版
	その他金融		広告
	生保・損保		-
小売	百貨店・スーパー	官公庁・公社・団体	公社・団体
	コンビニ		官公庁
	専門店		-
	-		-

□ RPAが得意とするのは、以下のような業務とされています。

1. 情報が電子化（構造化・正規化）されているもの



2. 定常的に発生するもの（大量の反復操作を伴うもの）



3. 処理方針や判断ルールが明確なもの



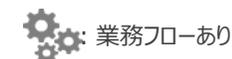
次頁より、「WinActor」でRPA化した業務の導入事例の抜粋をご紹介します。

□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図のスライドがあります）



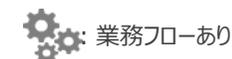
項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー
1	小売	経理	バックオフィス業務	請求処理業務	OCRを導入し、請求書データをテキスト化。あわせて、「WinActor」でOCR後の請求書データと電子決済データを突合し、経費清算ワークフローをほぼ自動化した。	効率UP 「数千件/月」に及ぶ請求書をほぼ100%を自動化することに成功した。（OCRの不読分のみ手入力）	 (12頁)
2	小売	商品企画	バックオフィス業務	社内システム連携	各店舗から、提出される商品追加要望書を、社内システムに登録し管理するシステム開発を計画。「WinActor」を導入することで、要望書が提出されたタイミングで要望書管理システムに登録し登録結果をレポート運用をシステム開発投資をすることなく実現できた。	コスト削減 要望書提出手段と管理システムのシステム開発投資が不要になった。	 (13頁)
3	金融 (メガバンク)	資産運用	バックオフィス業務	外部サイトデータとのシステム連携	新たな金融商品のリリースの為、自らの運用管理システムと、証券会社のシステム間でデータ連携をする必要があり、数千万円規模のシステム開発が必要な状況であった。このデータ連携を「WinActor」で自動化した。	コスト削減 データ連携に必要な初期開発費用（数千万円）と、新規商品の追加に伴うカスタマイズ費用（数百万円）の開発投資が不要となった。	 (14頁)
4	金融 (メガバンク)	経営管理	バックオフィス業務	売上データの入力業務	売り上げ管理用の基幹システムに登録されているデータから、週1回 店舗ごとや部署ごとの週次報告書を担当者がデータ入力作成していた。この業務を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を98%削減することに成功した。	 (15頁)
5	金融 (メガバンク)	法人営業	バックオフィス業務	法人営業向けの金利情報の公開	運用部門より受領した最新の貸出・預金金利情報を取得し、店舗の営業マンが参照する「Lotus Notes」の掲示DBの様式に合わせて貼り付ける業務を担当者が実施していた。この作業を自動化した。	効率UP コスト削減 自動化後は、作業時間が半分に以下に短縮。担当者を1名増員する予定だったが、別の業務にアサインできた。	 (16頁)

□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図のスライドがあります）



項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー	
6	金融 (地銀)	資産運用	バックオフィス業務	投資信託集計 報告業務	サブシステムからファンドデータ等を抜き出し、Excelファイルへ転記を行い、集計および報告書の作成をする。	効率UP	毎月月初に輻輳する業務であるが、自動化による作業時間の削減効果だけでなく、業務の平準化と標準化に繋がった。	—
7	金融 (証券)	営業事務	バックオフィス業務	社内システムへの情報入力業務	検索対象株式コード一覧のExcelファイルを基に、社内システムにて株式コードを入力し検索ボタンを押下する。その後遷移先画面にて各項目に値を入力、プルダウン選択を行う。(入力値はどの株式コードでも同じ)	効率UP ミスゼロ	誤入力がゼロになり品質が向上。また担当者の作業工数の削減につながった。	—
8	金融 (証券)	営業事務	バックオフィス業務	特定メールの添付ファイル保存業務	「Lotus Notes」より特定フォルダに受信されたメールを確認し、添付されているExcelファイルを保存する。添付ファイルが複数あった場合は、その全てのファイルを保存する。	効率UP	担当者の作業工数の削減につながった。	—
9	金融 (クレジット)	審査	バックオフィス業務	カード申込審査業務	カード申込審査業務における「反社・悪質加盟店」のチェック工程で、社内システムから抽出した情報を外部照会サービスの入力し照会結果を確認しており、この作業を「WinActor」で自動化した。	効率UP ミスゼロ	外部照会サービスに入力する際のミスがなくなり、検索効率が向上した結果、導入前と比較し、本チェック工程だけで生産性が5倍向上した。また、業務の繁閑による担当スタッフの調整が不要になり、別の審査工程に人材の再配置ができた。	 (17頁)
10	金融 (クレジット)	経理・財務	バックオフィス業務	社内システム情報取得業務	処理対象のクレジットカード利用者の一覧を基に、各利用者の手数料、保証料、支払利息を社内システムより取得し、Excelの一覧ファイルに転記する。	効率UP	担当者は、処理対象データの一覧をExcelファイルで作成するのみでよくなり、業務全体の作業工数の削減につながった。	—

□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図のスライドがあります）



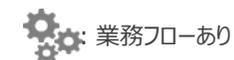
項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー
11	サービス・インフラ	購買	バックオフィス業務	名刺発注業務	事業部より申請された名刺の発注（メール）を購買部で受付後の処理を自動化した。「WinActor」が申請内容を管理簿に転記した後、「購買システム」、「電子決済システム」にそれぞれ、申請内容を入力する。その後、申請をした事業部へ起案メールを送信する。	効率UP 業務全体の作業工数の削減につながった。	 (18頁)
12	サービス・インフラ	コールセンター	バックオフィス業務	督促リスト作成業務	督促対象の「お客様番号」にひもづく情報を「基幹システム」、「顧客管理システム」から抽出し、「督促リスト」を作成する。この作業を自動化した。担当者がそれぞれのシステムを検索し、情報を作成する必要があり、煩雑な作業が課題となっていた。	効率UP 担当者の作業工数を100%削減できた。	 (19頁)
13	サービス・インフラ	コールセンター	バックオフィス業務	集計データ加工業務	コールセンターの管理情報（問い合わせ件数・内容・コールアップ率等）を担当者が社内の集計データベースに入力していたが、作業が煩雑で時間を要していた。この作業を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を100%削減できた。	 (20頁)
14	サービス・インフラ	コールセンター	バックオフィス業務	外部サイトデータとのシステム連携	コールセンターの対応品質改善の為、オペレータの作業記録をデータウェアハウス(DWH)に取込むことを計画。大量のコールセンター記録（ビッグデータ）を「WinActor」で移行した。	効率UP 予定していた作業工数を大幅に削減できた。	 (21頁)
15	サービス・インフラ	総務・人事	バックオフィス業務	旅費精算の確認業務	社員から申請があった旅費の精算を、総務・人事部の担当者がWEBサービスを使って経路と精算金額の確認を行っていた。この作業を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を100%削減できた。	 (22頁)

□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図のスライドがあります）



項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー
16	サービス・インフラ	総務・人事	バックオフィス業務	健康診断日程のメール通知業務	社員の健康診断日程の案内をメールで配信する業務を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を90%削減することができた。	 (23頁)
17	サービス・インフラ	契約担当	バックオフィス業務	受注管理システムのデータ入力	お客様から届く大量の注文データを受注管理システムに担当者がデータ入力し、注文伝票を作成していた。この業務うち、データ入力を自動化するとともに、注文伝票を発行する際に、不要な情報をマスク処理する工程も「WinActor」で行った。	効率UP データ入力と伝票作成の作業工数を75%削減することに成功した。	 (24頁)
18	サービス・インフラ	BPO部門	バックオフィス業務	カタログギフト不着通知のFAX送信業務	人が多く介在するバックオフィス業務で、作業自動化による業務の効率化のため、試験的に導入した。同業務の一つに、カタログギフト（お中元、お歳暮等）の宛先不備等で配達ができなかった際、申込みが行われた各店舗にFAXにより不着（不備）を通知する業務がある。送付状の作成とFAXの送信を人力で行っていた工程を「WinActor」+ FAX送信ソフトで自動化した。	効率UP 1イベントで20,000件発生する不備通知を、既存の運用工程を変更せずに自動化。これにより20%のコストを削減を達成した。	 (25頁)
19	サービス・インフラ	経理・財務	バックオフィス業務	与信登録業務	特定フォーマットのExcelからwebシステムAへ転記・登録する。登録した内容のPDFファイルを出力し保存した後、PDFファイルをWEBシステムBへ登録して申請する。	効率UP 特定フォーマットのExcelファイルを用意するだけで業務が実施できるため、稼働時間の削減が可能となった。	—
20	サービス・インフラ	経理・財務	バックオフィス業務	請求情報送付業務	基幹システムから必要データをExcelに転記する。その後更に必要データをPDF形式で保存し、メールに添付する業務を自動化した。	効率UP 作業工数の削減に成功した。	—

□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図を記載）



項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー
21	ソフトウェア・通信	開発	評価業務	試験・計測データの 入力業務	アジャイル開発で、デグレードが発生しないことを試験する為、試験データを開発システムの画面に入力し、期待どおりの画面遷移をしたかを評価する業務を担当者が行っていた。この業務を自動化した。	効率UP データ入力の作業工数を95%削減できた。	—
22	ソフトウェア・通信	開発	評価業務	試験・計測データの 入力業務	伝送測定器の測定結果を画面から読み取り、データ形式変換（HTML→CSV）して測定結果を保存する業務を自動化した。	効率UP 1回の検証で50時間の作業工数を削減できた。	—
23	ソフトウェア・通信	経理・財務	バックオフィス業務	クラウドサービスとの連携	経営資源管理システム（ERPパッケージ）とクラウドサービスにおける情報連携を、担当者が定期的に行っていた。この業務を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を「2人日/月」削減することに成功した。	 (26頁)
24	ソフトウェア・通信	情システム	バックオフィス業務	メーリングリストの登録	社内申請に基づきメーリングリストの登録を担当者が行っていた。この作業を自動化した。	効率UP ミスゼロ 対象業務を完全自動化し、担当者の作業工数を100%削減できた。また、手入力による転記ミスがゼロになった。	 (27頁)
25	ソフトウェア・通信	情システム	データ変換業務	システム移行に伴うデータ変換	M&Aにより、旧会社の業務システムの情報を新会社の業務システムへ移行する必要があった。データ移行の工程を自動化した。	コスト削減 データ移行のコストの大幅な削減に成功した。	 (28頁)

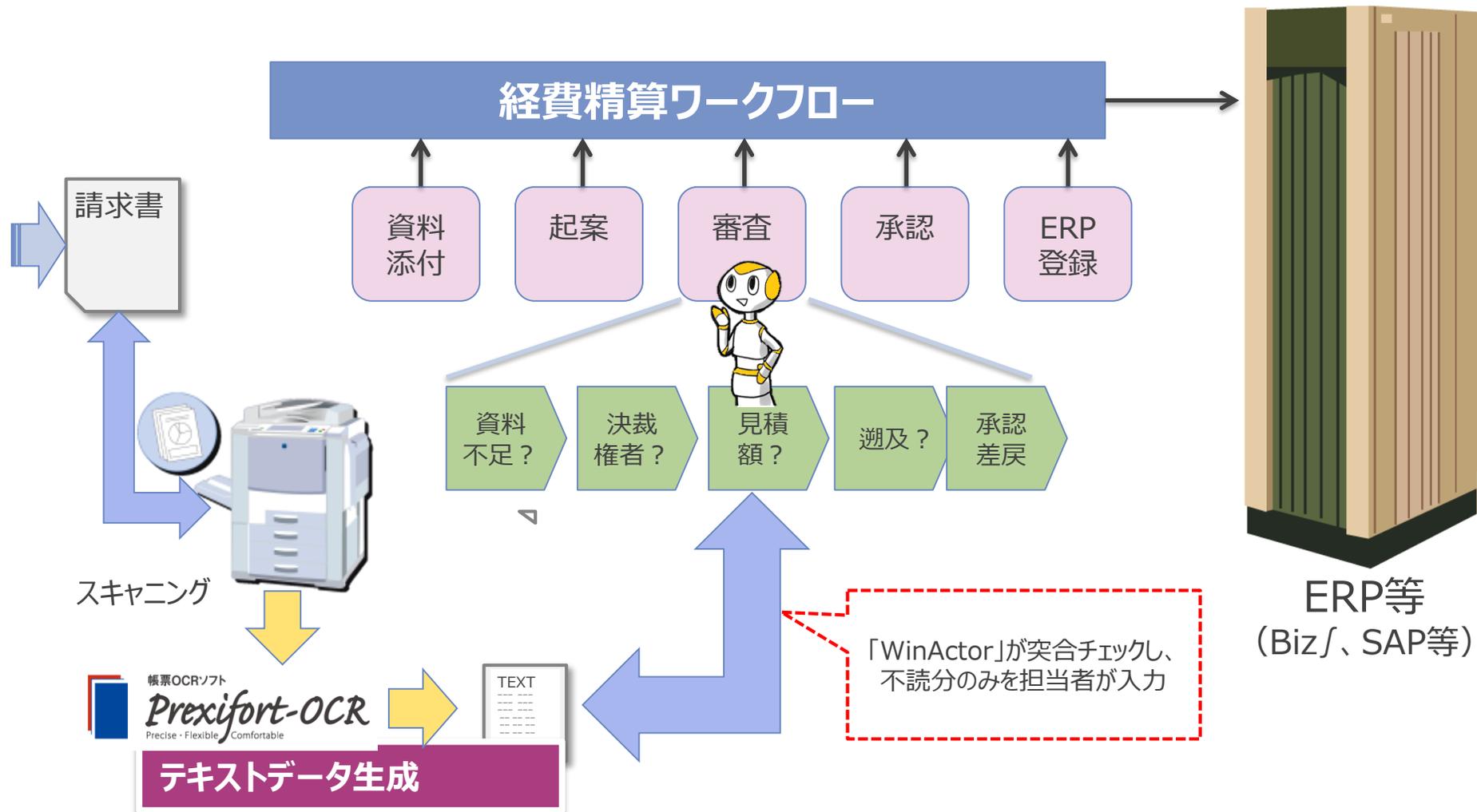
□ 導入事例の抜粋インデックスを下記に記します。（業務フロー欄に頁番号があるものは、後頁に業務フロー図を記載）



項番	業界	導入部署	業務	業務詳細	RPA化の概要	効果	業務フロー
26	ソフトウェア・通信	営業	受注管理業務	案件情報の入力業務	案件を受注した際、案件情報についてExcelファイルからWEBシステムに案件の情報を転記、登録する。	効率UP 入力する項目が多く、受注する件数も多いため、時間がかかっていたが、案件情報のExcelのデータを用意するだけで業務が実施できるため、稼働時間の削減できた。	 (29頁)
27	ソフトウェア・通信	営業	バックオフィス業務	受発注情報のデータ入力	受発注計画書（Excel）の内容を、複数の社内システム（電子決済システムと経理システム）に投入する必要があり、担当者がデータ入力していた。この業務を自動化した。	効率UP 対象のデータ入力業務の工数を約95%削減することに成功した。	 (30頁)
28	官公庁・ 公社・団体	企画	バックオフィス業務	職員の目標集計業務	四半期毎に各課から提出される職員の目標の集計（146部署×年4回）を手作業で行っており、担当者の作業負担となっていた。この作業を自動化した。	効率UP 担当者の作業工数を54%削減できた。	 (31頁)
29	官公庁・ 公社・団体	会計	バックオフィス業務	会計事務業務	年間20万件を超える会計事務処理に多くの時間を費やしており、職員様の熟練度によって審査の質に差異が出ている。「WinActor」を導入し、会計事務の省力化による、職員の事務作業時間の低減とコストの削減を目指す。	効率UP コスト削減 パイロット導入を通じて、RPAの適用範囲の更なる拡大により、効果の増大を図る（検証中）	 (32頁)
30	官公庁・ 公社・団体	会計	バックオフィス業務	個人住民税・ 家屋敷課税入力業務	個人住民税・家屋敷課税入力業務の自動化を実施。	効率UP ミスゼロ 担当者が入力している既存運用と比較し、42%の作業工数の削減。また入力ミスも「ゼロ」になることを確認した。	 (33頁)

業務フローによる事例紹介

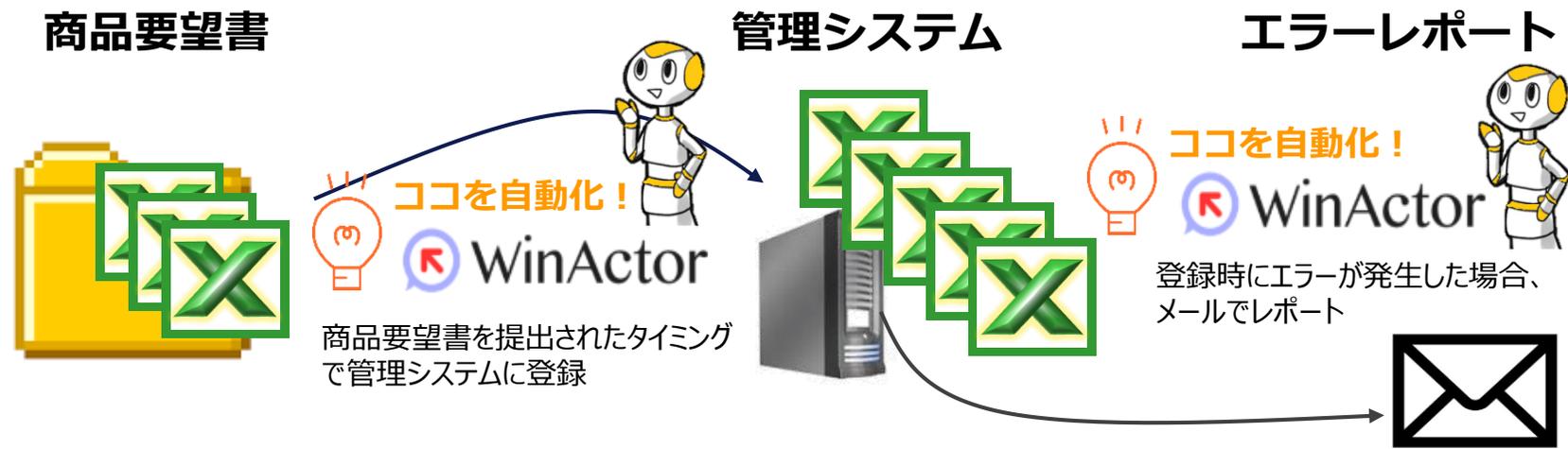
OCR導入により請求書をデータ化。「WinActor」が請求書データと電子決裁データを突合、審査業務の自動化へ！！



「WinActor」の導入により、計画していたシステム開発投資が不要に！ 大幅な予算の削減を実現！！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> 商品企画
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> 各店舗から提出される商品追加要望書を、社内システムに登録し管理するシステム開発を計画。「WinActor」を導入することで、要望書が提出されたタイミングで要望書管理システムに登録し登録結果をレポート運用をシステム開発投資をすることなく実現できた。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> 商品要望書を提出されたタイミングで管理システムに登録。 登録時にエラーが発生した場合、メールでレポート。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> 要望書提出手段と管理システムのシステム開発投資が不要になった。

フォルダに提出された商品要望書を管理システムに登録し、登録結果をメールでレポート



証券会社と自社システムのデータ連携を自動化！連携に必要なシステム開発費の数千万円が不要に！！

導入の背景

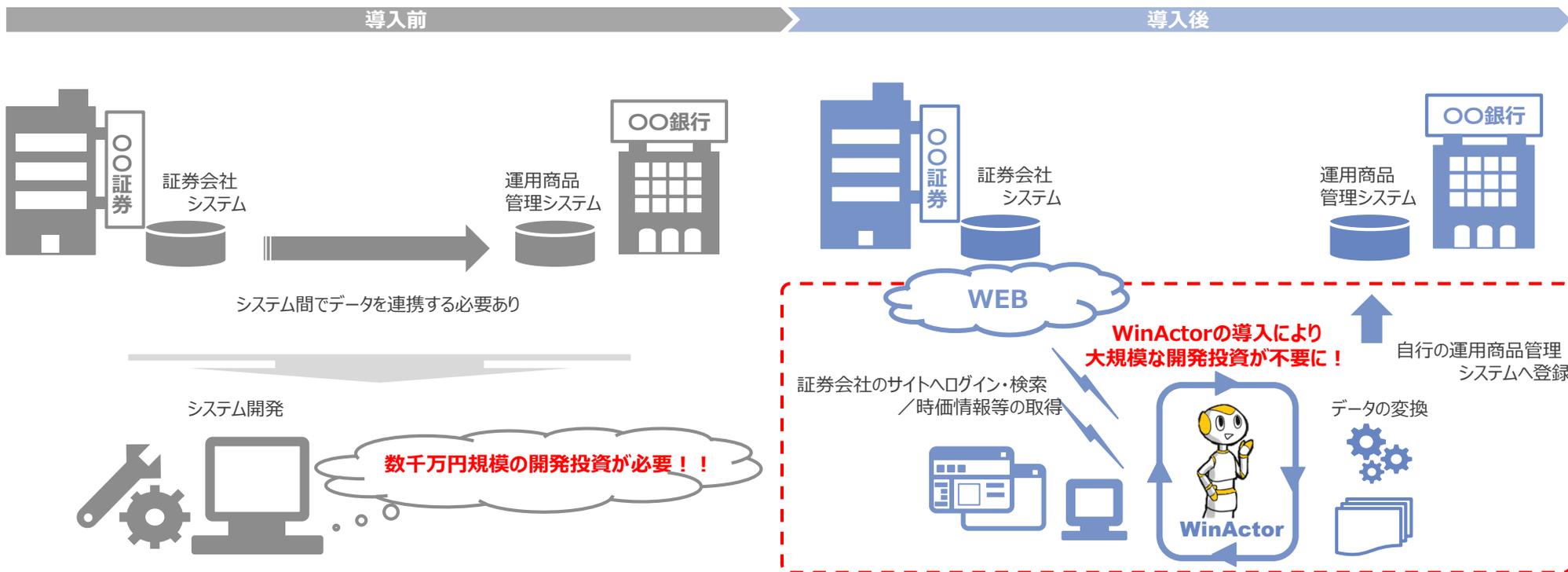
- 新たな金融商品のリリースの為、自行の運用管理システムと、証券会社のシステム間でデータ連携をする必要があり、これを実現するには、数千万円規模のシステム開発が必要な状況であった。
- また、銀行側で金融商品を追加するたびに、証券会社側のシステムも数百万円規模のシステム改修（カスタマイズ）が必要であり課題となっていた。

PRA化の概要

- 証券会社のサイトから時価データ等の情報をダウンロードし、自行の運用商品管理システムの仕様に合わせてデータ変換を実施。
- 変換したデータを自行の運用管理システムに取り込むといった一連の業務フローを「WinActor」で自動化した。

導入効果

- データ連携に必要な初期開発費用（数千万円）と、新規商品の追加に伴うカスタマイズ費用（数百万円）の開発投資が不要となった。



「WinActor」の導入により、担当者の作業工数を98%削減することに成功！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ 経営管理
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ 売上げ管理用の基幹システムに登録されているデータから、週1回 店舗ごとや部署ごとの週次報告書を担当者がデータ入力作成していた。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ 任意の日時にて、基幹システムに登録されているデータを「WinActor」が取得。 □ 取得データを週次報告所のフォーマットに転機して、部署ごとの売上げを集計・グラフ化し報告書を自動で作成。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ 担当者の作業工数を98%削減することに成功した。

基幹システムに登録されている売上管理データから 週次報告書 (Excel)を自動作成

基幹システムに登録されている売上管理データ



店舗や部署ごとの売上報告、各種台帳、お客様情報などが登録された基幹システム



ココを自動化！



任意の日時にて、基幹システムに登録されているデータから部署ごとの売上げを集計・グラフ化し、週次報告書を自動で作成する

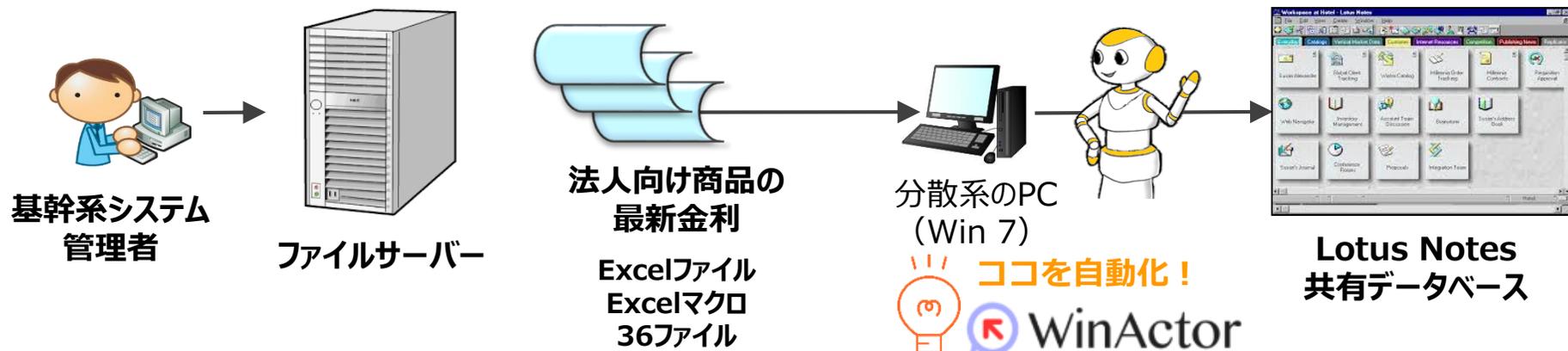
週次報告書



担当者の作業工数を50%削減することに成功！ 要員配置計画を見直し、人材の最適配置を実現！！

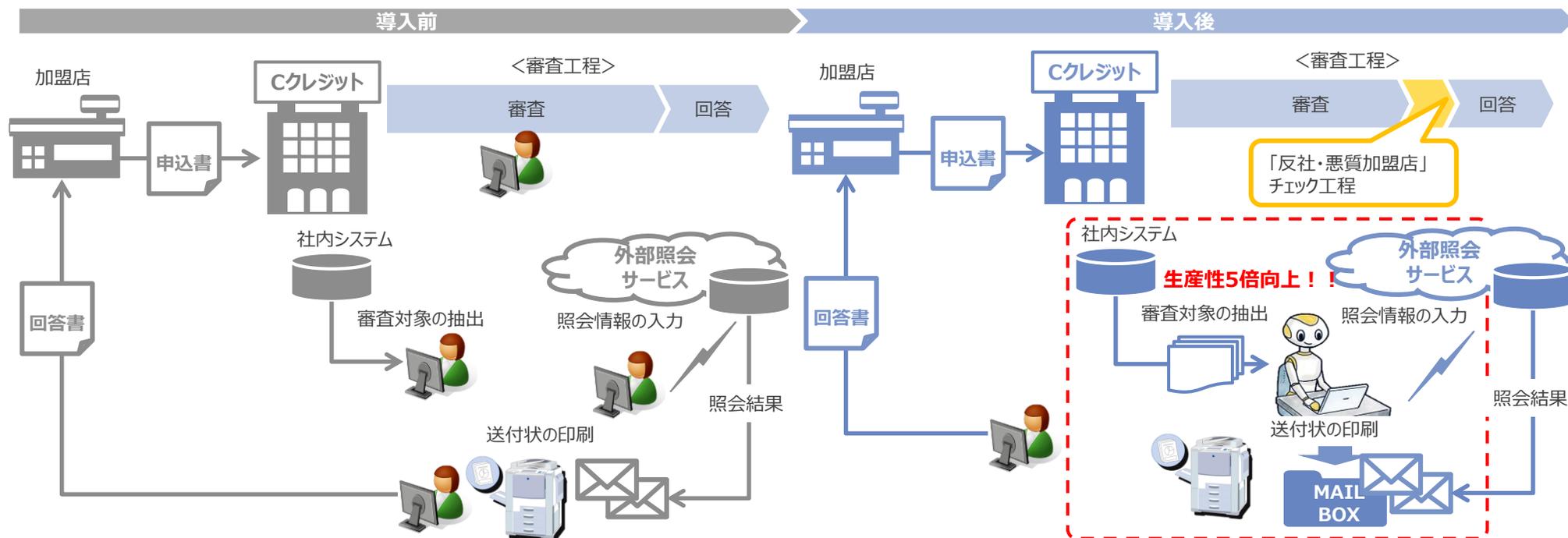
導入部署	<ul style="list-style-type: none"> 法人営業
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> 運用部門より受領した最新の貸出・預金金利情報を取得し、店舗の営業マンが参照する「Lotus Notes」の掲示DBの様式に合わせて貼り付ける業務を担当者が実施していた。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> ファイルサーバにある貸出・預金金利情報を「WinActor」が取得。 「Lotus Notes」の掲示DBの様式に合わせて取得情報を貼り付け。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> 自動化後は、作業時間が半分に以下に短縮。担当者を1名増員する予定だったが、別の業務にアサインできた。

ファイルサーバにある貸出・預金金利情報を加工し、 Lotus Notesの掲示DBへデータ投入

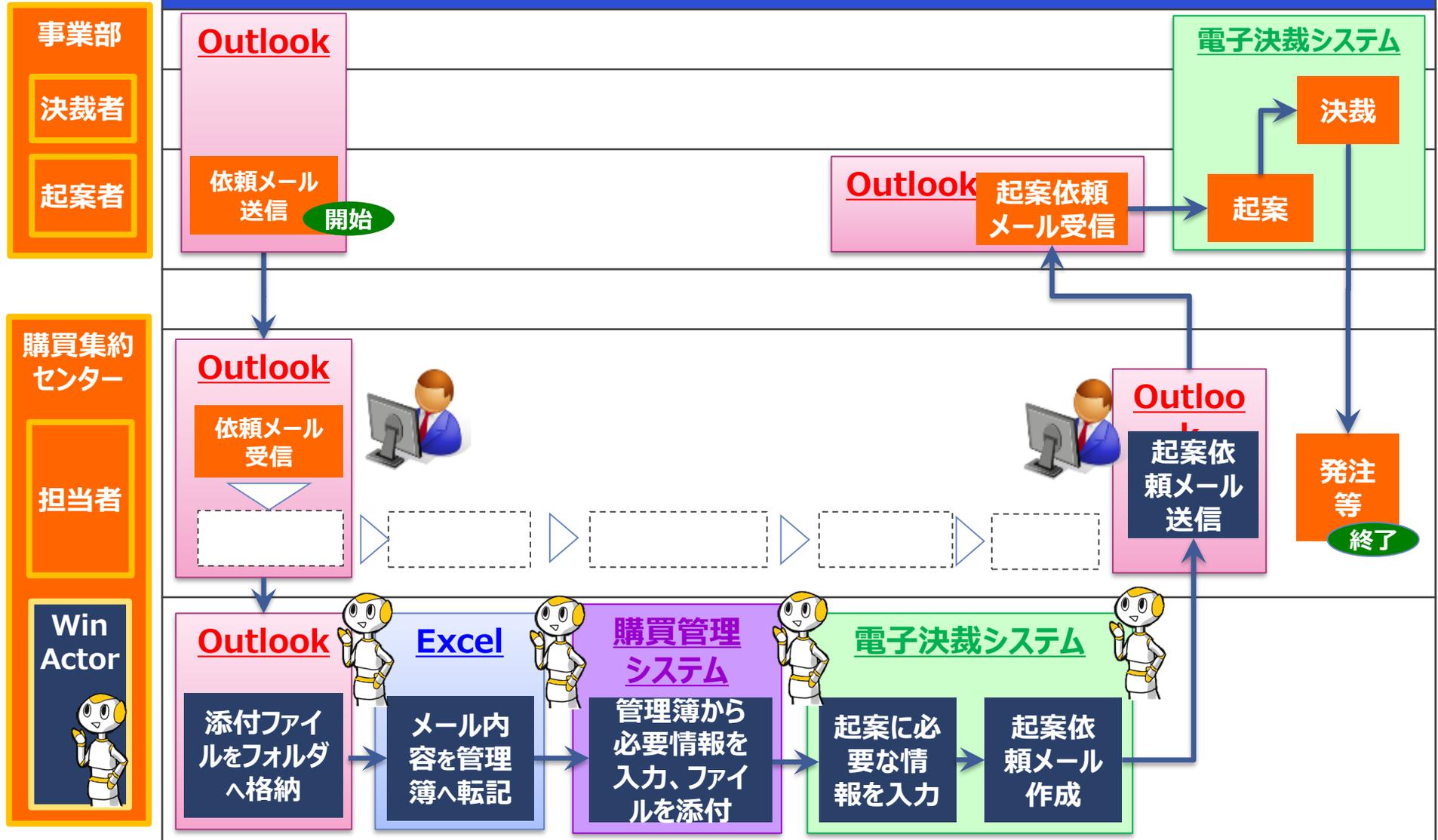


加盟店からのカード申込審査業務の一部を自動化し、生産性が5倍向上！

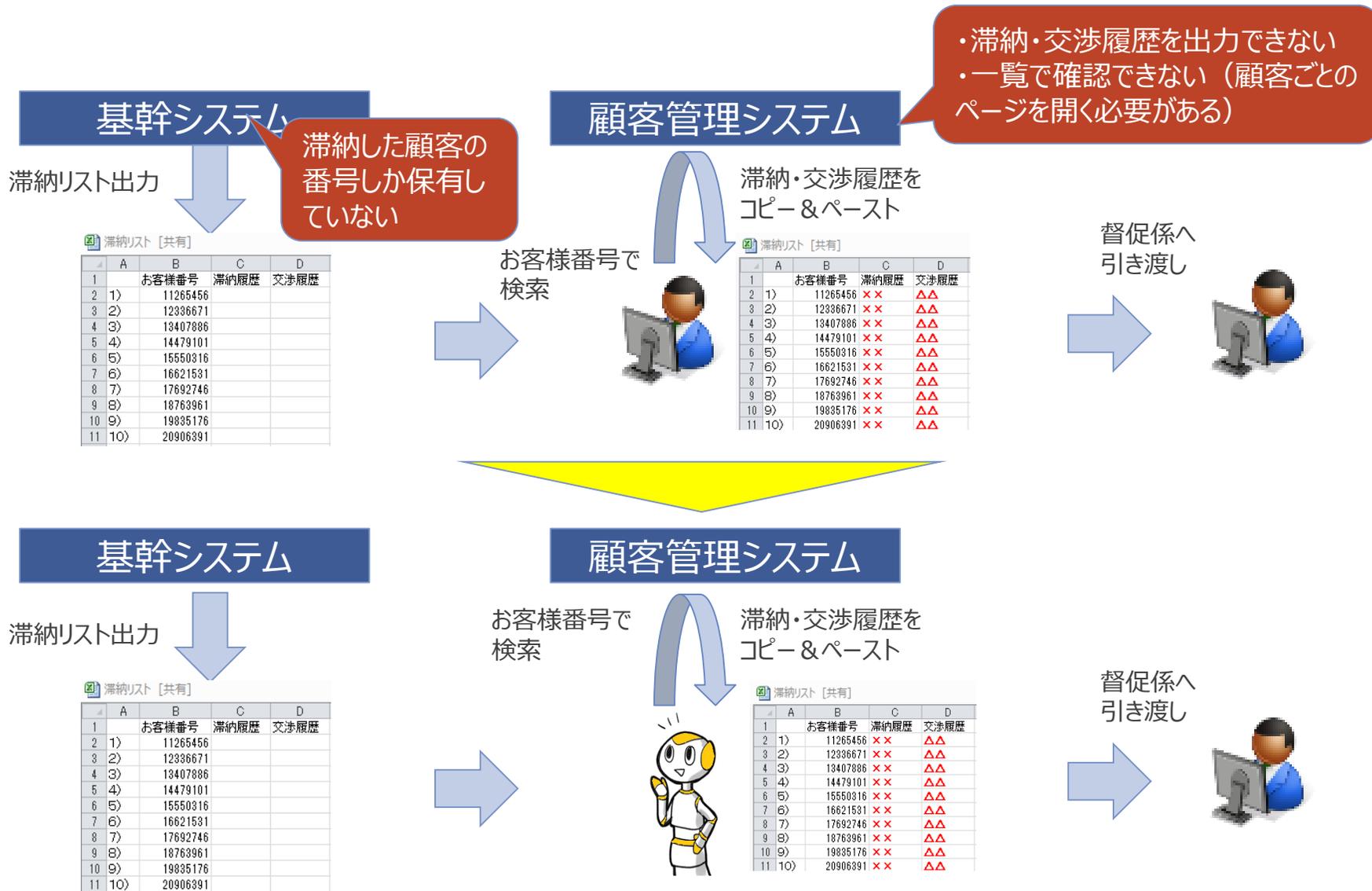
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> 加盟店から送付される「カード申込兼回答書」（平均500件／月、繁忙あり）の審査業務の一部に、外部照会サービスを使用した「反社・悪質加盟店」のチェック工程がある。 尚、本チェック工程では照会サービスの入力項目と、社内システムから抽出した関連項目の属性を合わせて手入力をする必要がある。 入力作業が煩雑で時間がかかるうえ、業務の繁忙にあわせて担当スタッフのシフトを調整する必要があり、課題となっていた。
施策	<ul style="list-style-type: none"> 社内システムから審査対象データを取得後、外部照会サービスにログインし照会を実施。 同サービスからメールされる照会結果を送付状として印刷までの一連の業務を「WinActor」にて自動化。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> 外部照会サービスに入力する際のミスがなくなり、検索効率が向上した結果、導入前と比較し、本チェック工程だけで生産性が5倍向上した！！ また、業務の繁忙による担当スタッフの調整が不要になり、別の審査工程に人材の再配置ができた。



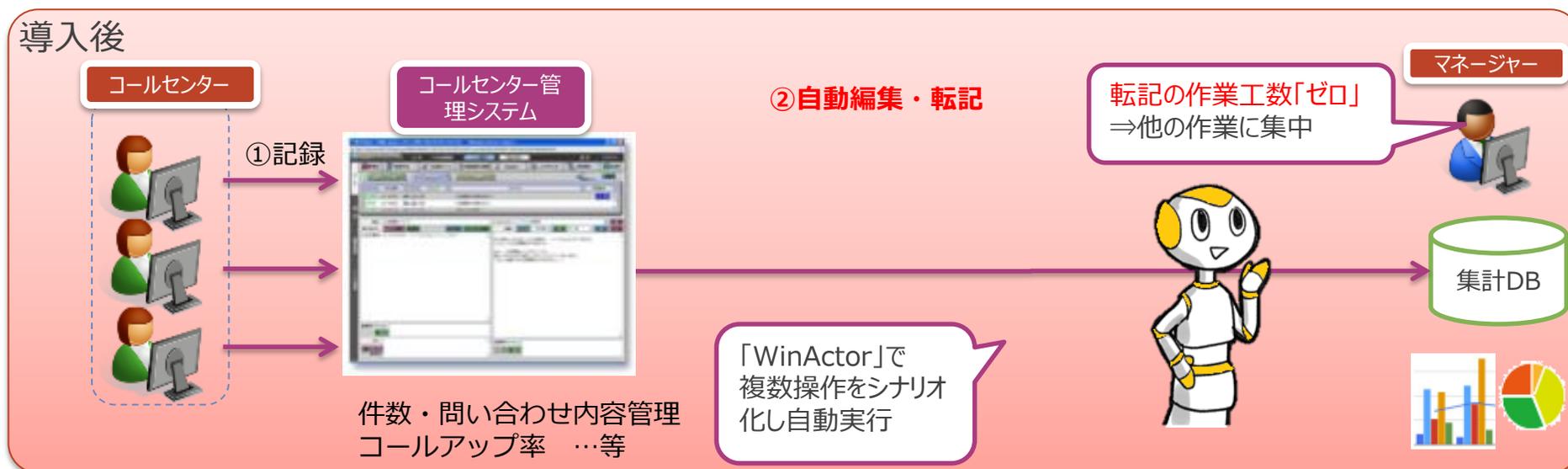
購買処理業務フロー（名刺作成編）



「WinActor」が督促対象のお客様番号にひもづく情報を社内システムから抽出し、「督促リスト」を作成！！



複数操作が必要となる煩雑な作業も、ロボットにより担当者の作業工数「ゼロ」に！！



大量のコールセンター記録のデータ移行費用を大幅に削減！！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ コールセンター
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ コールセンターの対応品質改善の為、オペレータの作業記録をデータウェアハウス（DWH）に取込むことを計画。 □ 大量のコールセンター記録（ビッグデータ）を「WinActor」で移行した。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ フリーダイヤル番号とWEB認証コードを入力し、電話受付記録を取得 □ 取得した受付記録情報をDWHに登録する。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ 大量のコールセンター記録のデータ移行費用を大幅に削減！！

フリーダイヤル/ナビダイヤルのカスタマコントロール画面からの
電話受付記録の取得とシステム（DWH）への取り込み



「WinActor」の導入により、担当者の作業工数を100%削減！ 業務の完全自動化を実現！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ 総務・人事
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ 社員から申請があった旅費の精算を、総務・人事部の担当者がWEBサービスを使って経路と精算金額の確認を行っており作業負荷となっていた。 □ 「WinActor」の導入により、作業負荷の軽減を計画。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ 旅費精算画面とWebの画面を照らし合わせ旅費金額の確認を行う
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ 担当者の作業工数を100%削減（完全自動化）を実現！

社内システムに投入された旅費精算を元に、WEB上（乗換案内など）で確認を行う。

旅費精算



各担当者が、旅費精算を社内システムへ投入

社内システム 旅費精算画面



旅費精算画面とWebの画面を照らし合わせ旅費金額の確認を行う

Web（乗換案内）



「WinActor」の導入により、担当者の作業工数を90%削減！！

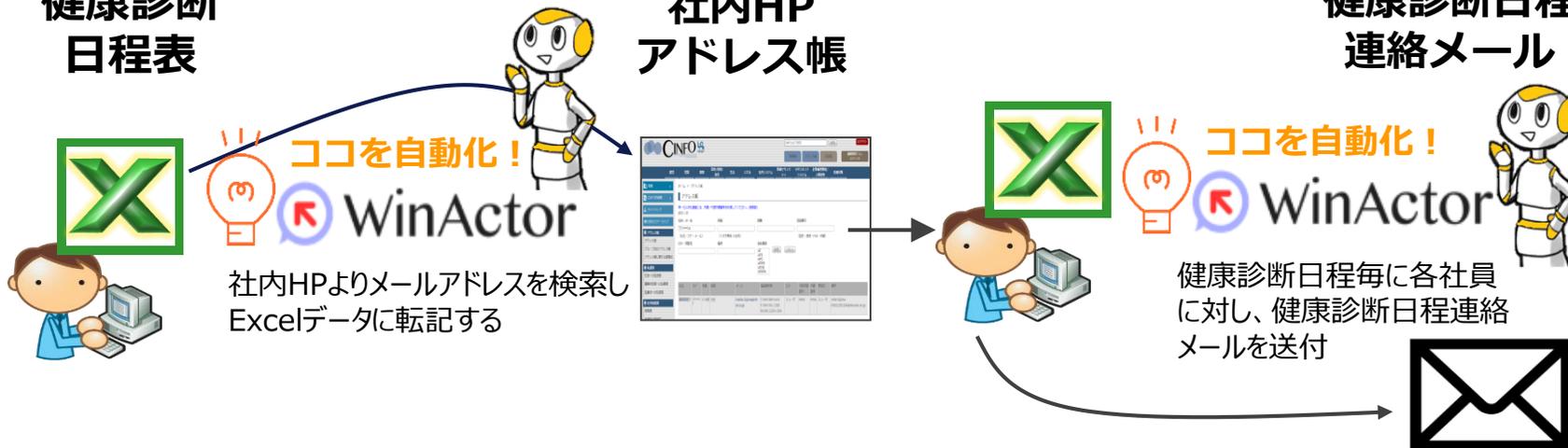
導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ 総務・人事
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ 社員の健康診断日程の案内メールを、一件ずつ担当者が手作業で作成しており、作業負荷となっていた。 □ 「WinActor」の導入により、作業負荷の軽減を計画。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ 社員データを含むExcelデータを元に社内HPよりメールアドレスをコピー＆ペーストする。 □ 健康診断日程の案内文の雛形が記載されたExcelを開き、内容をコピーする。 □ メールソフトを起動し、社員のメールアドレスと、案内文をメールの宛先欄と本文にコピーし送信する。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ 担当者の作業工数を90%削減を実現！

Excelデータを元に社内HPよりメールアドレスをコピー＆ペーストし、健康診断日程連絡を行う。

健康診断
日程表

社内HP
アドレス帳

健康診断日程
連絡メール



「WinActor」の導入により、データ入力と伝票作成の作業工数を75%削減！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ 契約担当
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ お客様から届く大量の注文データを受注管理システムに担当者がデータ入力し、注文伝票を作成していた。 □ この業務うち、データ入力を自動化するとともに、注文伝票を発行する際に、不要な情報をマスク処理する工程も「WinActor」で行った。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ お客様から届く注文データを受注管理システムへ自動登録 □ 受注管理システムから注文伝票を自動作成（決済に不要なデータは自動でマスク処理）
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ データ入力と伝票作成の作業工数を75%削減。

注文書データの受注管理システムへの自動投入と発注伝票の自動作成



大手小売業者から受託しているバックオフィス業務にて、作業自動化により20%のコスト削減！！

導入の背景

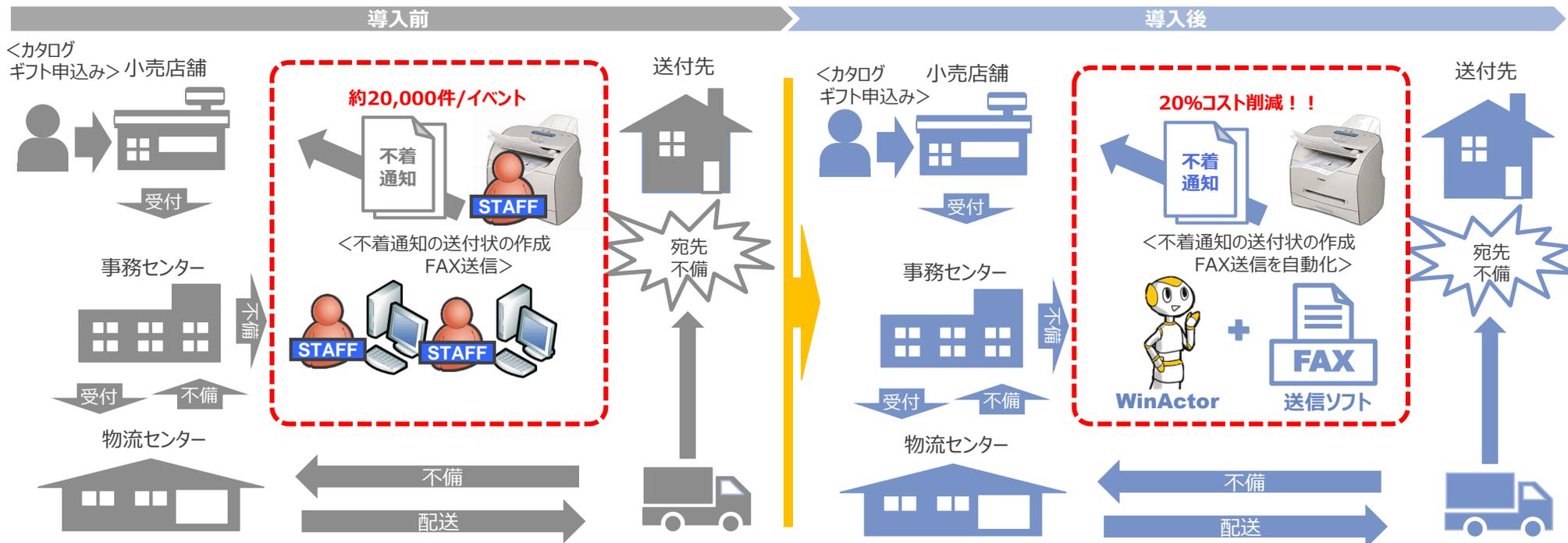
□ 人が多く介在するバックオフィス業務で、作業自動化による業務の効率化のため、試験的に導入した。

施策

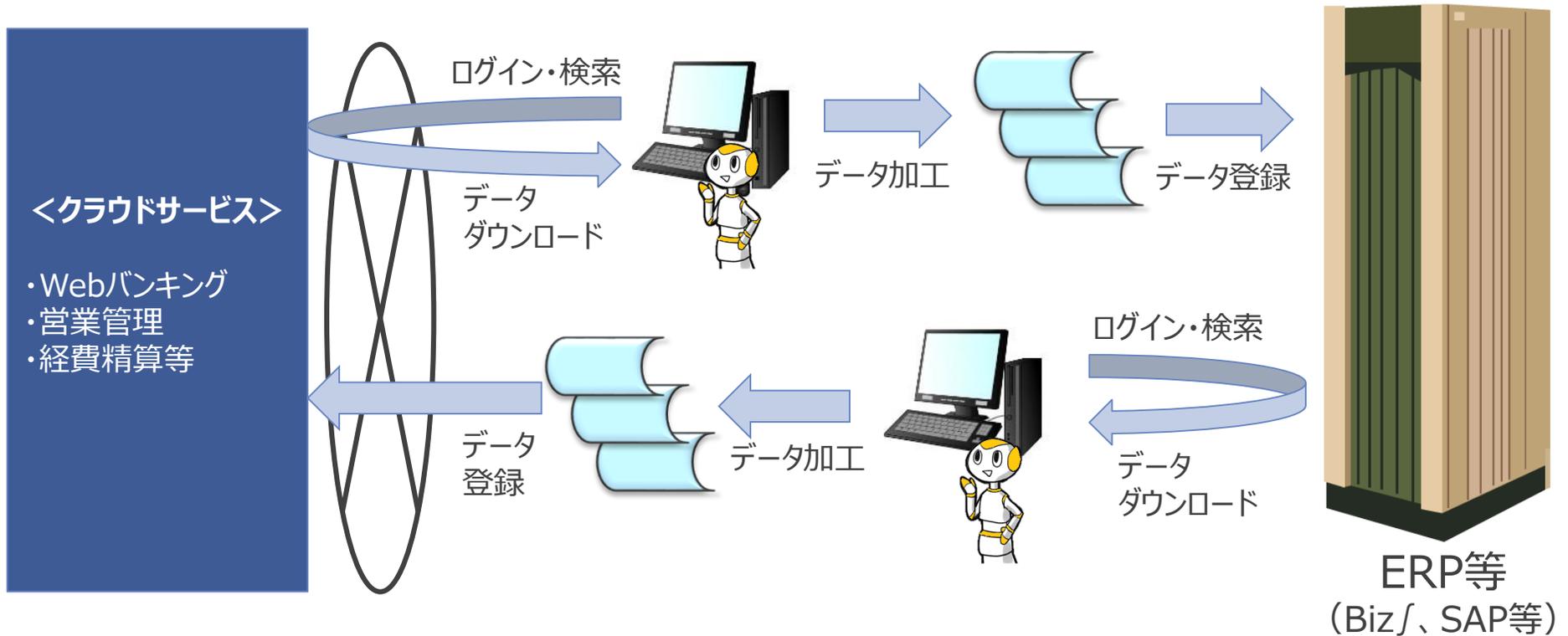
- 同業務の一つに、カタログギフト（お中元、お歳暮等）の宛先不備等で配達ができなかった際、申込みが行われた各店舗にFAXにより不着（不備）を通知する業務がある。
- 送付状の作成とFAXの送信を人力で行っていた工程を「WinActor」+ FAX送信ソフトで自動化した

導入効果

□ 1イベントで20,000件発生する不着通知を、既存の運用工程を変更せずに自動化。これにより20%のコストを削減を達成。



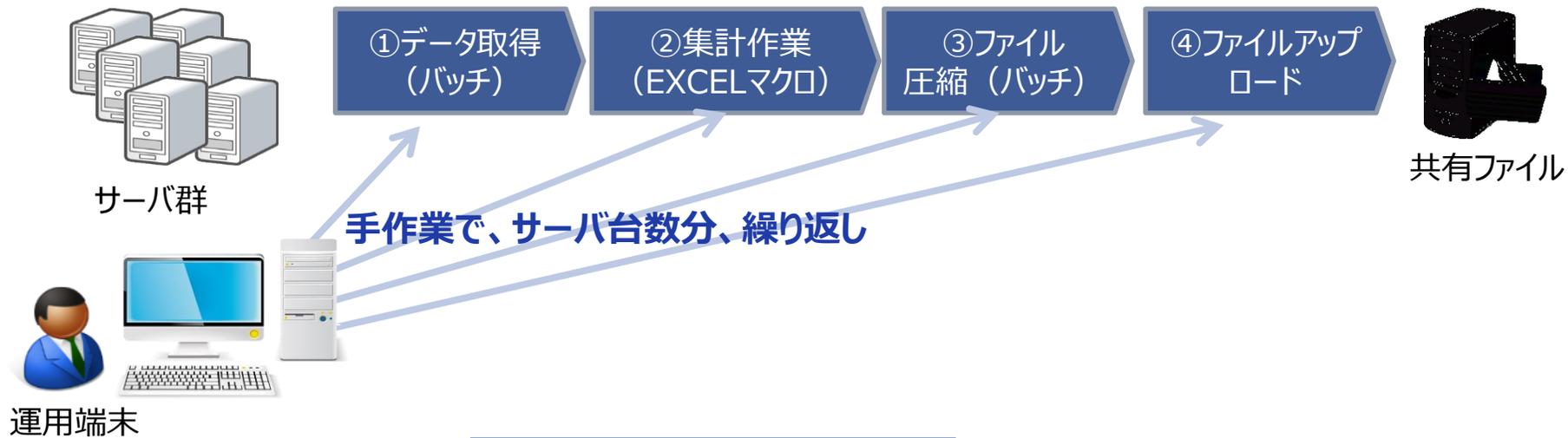
担当者が日々実施している、クラウド等の外部システムと自社基幹システム間のデータ連携作業を「WinActor」により自動化



【導入効果】

- 作業担当者をフロント業務にシフトできた
- ミスが減ったことでクラウドサービスの利用料を削減できた
(誤登録でも費用が発生する課金体系のところ、誤登録が無くなった)

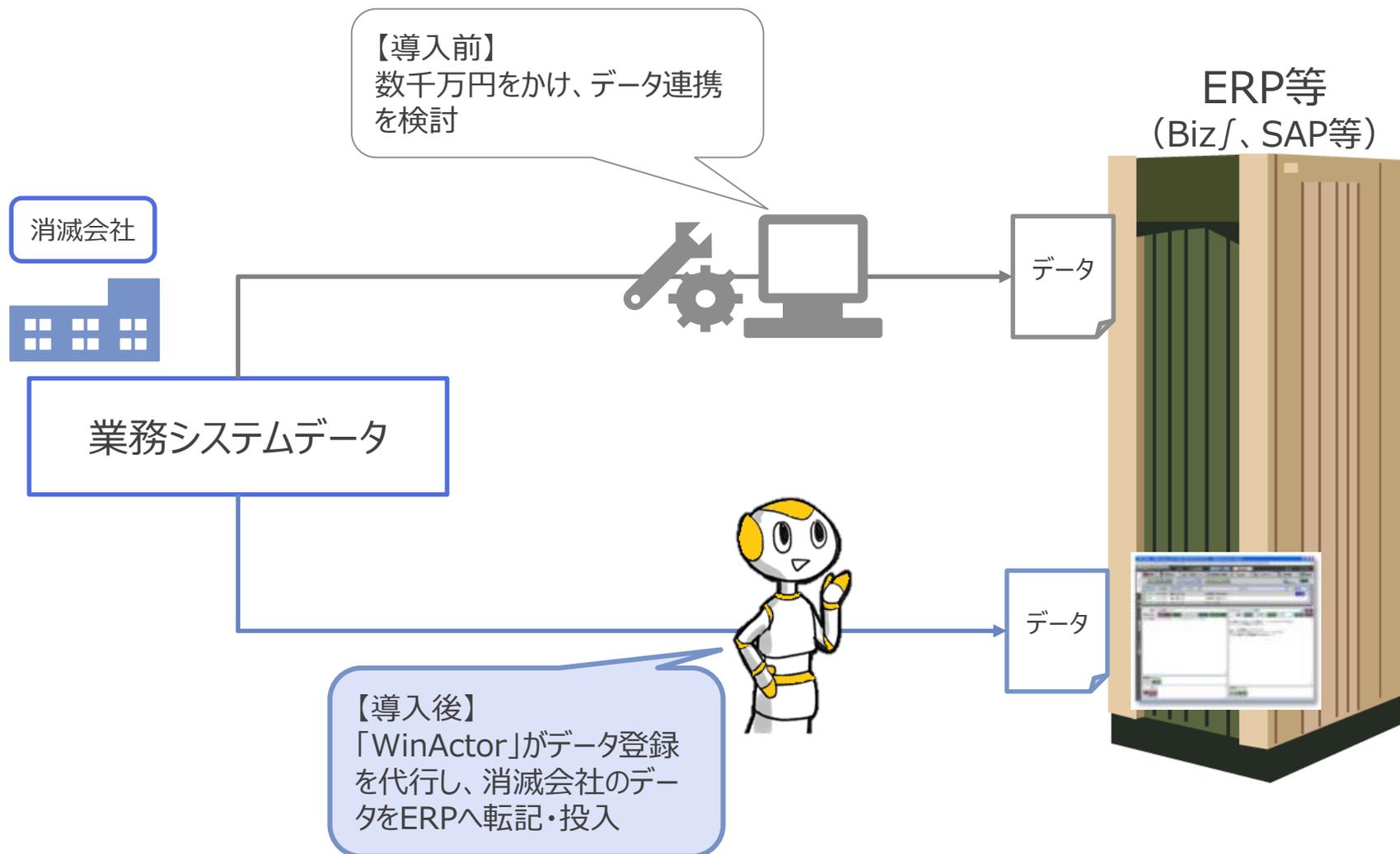
RPA導入前



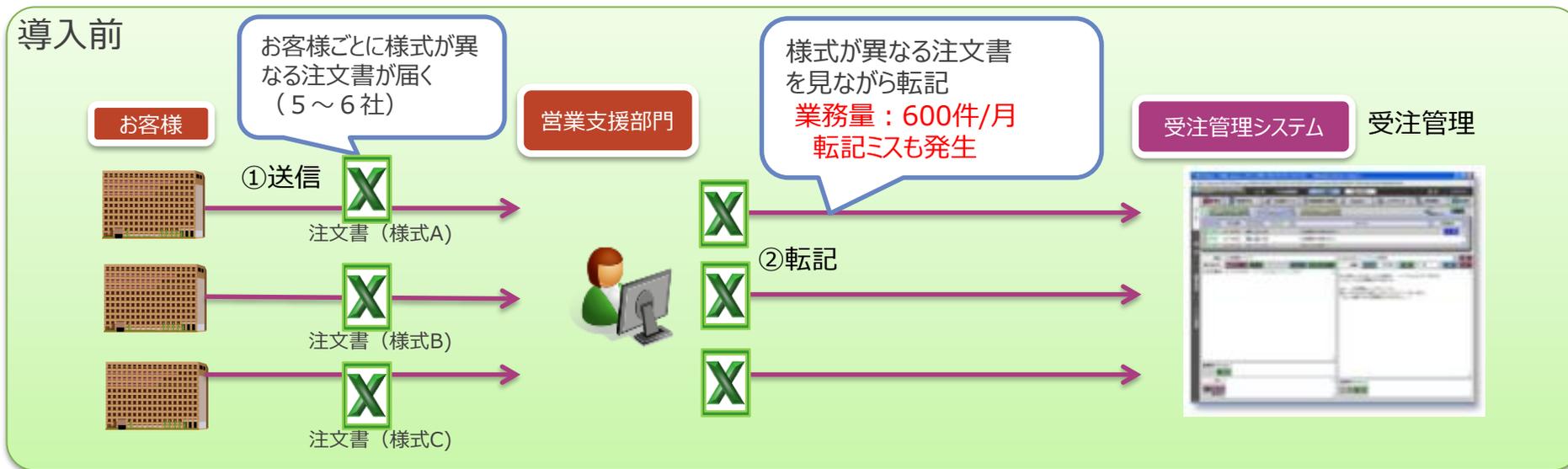
RPA導入後



基幹システムへのデータ移行連携の改修コスト・影響範囲を最小化！！



様式が異なる注文書の識別・転記により作業稼働98%減、転記ミスを「ゼロ」に！！



対象業務のデータ入力にかかる作業工数を95%削減することに成功！

導入部署	<ul style="list-style-type: none"> □ 営業
導入の背景	<ul style="list-style-type: none"> □ 受発注計画書（Excel）の内容を、複数の社内システム（電子決済システムと経理システム）に投入する必要があり、担当者がそれぞれデータ入力していた。
RPA化の概要	<ul style="list-style-type: none"> □ 受注計画書のファイルの内容から、①電子決済システムと②経理システムに必要な情報を抽出し、それぞれのシステムの項目に合わせて自動で登録を行う。
導入効果	<ul style="list-style-type: none"> □ 対象業務のデータ入力にかかる作業工数を95%削減することに成功。

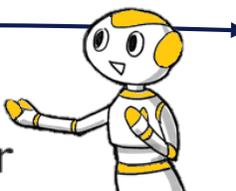
1つのファイル(受発注計画書:Excel)のデータを、
2つの社内システムへ自動入力

受発注計画書



ココを自動化！

WinActor



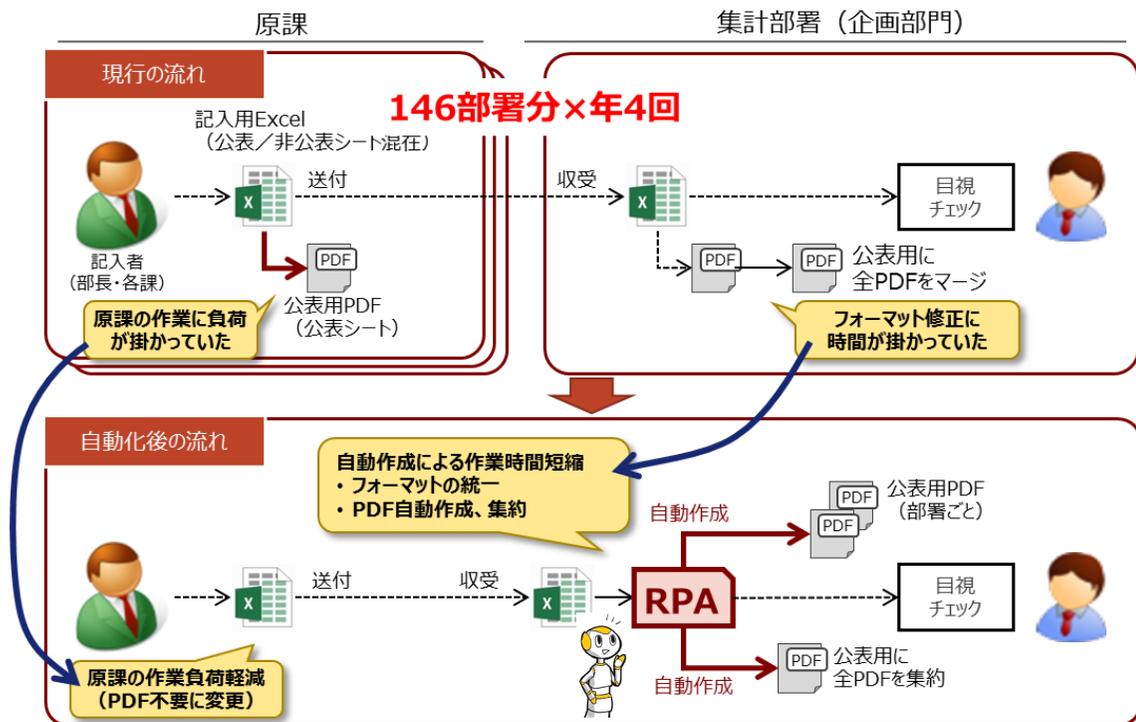
受注計画書のファイルの内容から、①電子決済システムと②経理システムに必要な情報を抽出し、それぞれのシステムに自動で登録を行う。



①電子決済システム



②経理システム



WinActorにて仕事目標の集計事務を自動化
 ※部長の仕事目標：32部署／
 各課の仕事目標：114部署



● 上記作業で、PDF作成と公表用全PDFマージ作業（上記図中の赤矢印部分）をRPAで実行した場合の時間を測定

PDF作成	WinActor 自動入力	手動入力
1ファイル	28秒	60秒
全ファイル	68分	146分

集計時間削減率

54%

RPAによる自動化とあわせて、運用フローの見直しや様式の改善を図ることで、全庁的に大幅に業務効率化を実現。

背景・課題

年間20万件を超える会計事務処理に多くの時間を費やしており、職員様の熟練度によって審査の質に差異が出ている



目標

会計事務の省力化を実現し、職員の事務作業時間の低減とコストの削減を目指す

パイロット導入を通じて、RPAの適用範囲の更なる拡大により、効果の増大を図る



●参考：その他 適用できそうな業務

総務事務／給与事務／福利厚生事務／業者登録／旅費精算など定型的な事務処理全般に適用可能

事業概要

事業効果の対象範囲を広げるため、RPAを始めとする様々なツールを用いて会計事務の自動化・省力化の実現を目指す！

現状

請求書受領



書類確認



システム起動・起案



審査・承認



登録



決裁



決裁は紙がメイン

改善後

OCRソフトにより受領した請求書を自動でテキストデータに変換



RPA適用の対象範囲

※会計規則上、一部、人を介する作業も想定されるため、適用範囲の洗い出し、検証を前段で実施



BCP対策も鑑みて電子決裁の本格導入



効果

事務処理の短縮による
労働時間の削減

ミスの低減による
会計事務の品質向上

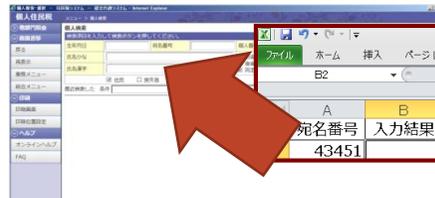
職員様が本来の業務に
従事することが可能

① 業務メニュー



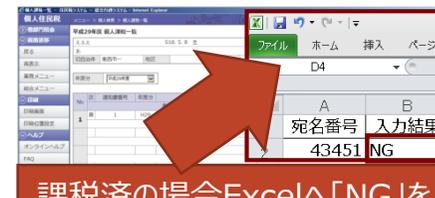
メニュー番号を入力

② 個人検索



Excelより、宛名番号を入力

③ 個人課税一覧



課税済の場合Excelへ「NG」を入力

「WinActor」にて個人住民税／家屋敷課税事務の入力自動化

④ 課税台帳異動



申告区分、徴収区分、異動事由、強制課税区分、警告無視サインを入力

⑤ 期割更正



更正計算区分を入力

⑥ 内容確認
⑦ 結果入力



更新



上記適用例で「画面遷移：7、入力項目数：9」、「入力件数20件（更新：19件、更新なし:1件）」を「WinActor」と手入力それぞれで時間測定

更新件数	時間	WinActor 自動入力	手入力
19件	総入力時間	5分38秒	9分40秒
	平均入力時間	17秒	30秒

入力時間削減率
42%

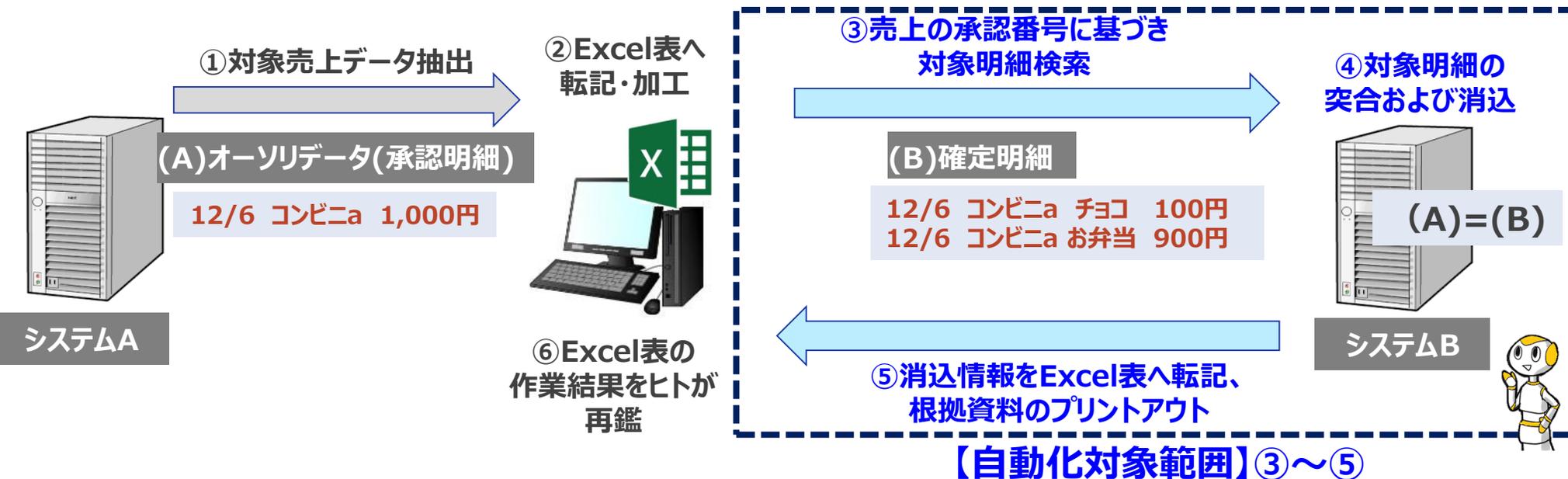
- 自動化による処理時間は安定している
- キータッチミス、入力間違いがない

<Appendix>
お客様事例（企業名公表）



[背景] JCBデビット、プレモの利用が急増しており、本業務の処理に増員が必要な状況

→ RPAにて、カード利用時のオーソリデータ(承認明細)(A)と後日加盟店から受領する確定明細(B)のデータ形式の差異により発生するアンマッチデータの突合および消込を行う業務を自動化



導入 ○ 複数名で行っていた作業を自動化し、月間2名(約370時間/月の削減)の有人業務を削減

効果 ○ RPAはミスをしないことから、ヒトによる再鑑作業も、Excel表の作業結果確認のみとなり、大幅に削減

副次 ○ 転記・突合等の作業ミスがなくなった

効果 ○ RPA化に伴い、改めて業務手順の運用や見直しを行うことで、見える化が実現

効果 ○ RPAの得意分野(検索・抽出・転記等)に事務を適合化させるモデルを確立し、横展開を実施



〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-6 NTT日比谷ビル4F

TEL : 03-6811-1260(代) FAX: 03-6205-8611

EMAIL : web@iimhs.co.jp

URL : <http://www.iimhs.co.jp/>